

# Press Release



2017年10月31日

(株)ポニーキャニオン

報道関係各位

## ポニーキャニオンが劇団アカルテル旗揚げ公演「七日にボクはキミと」に事業出資

劇団アカルテル旗揚げ公演『七日にボクはキミと』が、2018年3月14日(水)から25日(日)まで、新宿シアターモリエールで上演することが決定した。本作は映画監督・テレビディレクター・脚本家と多方面で活躍する松浦徹が立ち上げた劇団『アカルテル』の旗揚げ公演。株式会社ポニーキャニオン(本社:東京都港区、代表取締役社長:吉村 隆)は、この劇団アカルテルの公演に事業出資する。主演は田中真琴。メインキャストは昆竜弥、モダンスイマーズの古山憲太郎、日本のラジオの安東信助、牧野莉佳、増田具佑、草野大成、宮本真希(ダブルキャスト)、広澤草(ダブルキャスト)。演出を松浦徹、脚本を松浦徹と足立理、音楽をヘクトとパスカルが務める。

### 【ストーリー】

コンクリートで囲われたどこか冷たい空気漂うとある研究機関の制御室。そこに置かれたソファに横になっている警備員の大東。大東は、割の良いバイトだと聞かされてここにやってきた。そのバイトは、“ある男を7日間監視する”というものだった。そこに大東は恋愛感情を抱いてしまった茜というデリヘル嬢を呼ぶ。制御室へとやって来た茜は、その監視されている男に興味を持ちはじめてしまう。監視されている男の名は高岡。高岡は現在記憶喪失でもとはこの研究機関の研究員の一人だった。高岡には妻がいることもわかった。そして、高岡は一年前、世間を騒がせた『恵比寿ラブホテル女子大学院生滅多刺し事件』の犯人だという。この機関のリーダーである安西は助手の村山とともに、失われた高岡の記憶を取り戻させ、犯罪の深層心理を探ろうとしている。そこに死んだユリの面影、高岡の妻美月らが登場し、高岡の記憶の世界と現実世界の二つの世界で翻弄されていく登場人物たち。大東と茜の選んだ答えとは。

### 【公演情報】

- 会場:新宿シアターモリエール
- 日程:2018年3月14日(水)~25日(日)全17回公演
- 料金:全席指定 5,800円(税込)※未就学児入場不可
- キャスト:◆茜役:田中 真琴 ◆大東役:昆 竜弥(劇団 アカルテル) ◆ユリ役:牧野 莉佳(劇団 アカルテル) ◆村山役:古山 憲太郎(モダンスイマーズ) ◆安西役:安東 信助(日本のラジオ) ◆美月役(Wキャスト):宮本 真希/広澤草 ◆高岡役:増田 具佑 ◆大川原役:草野 大成
- 演出:松浦 徹/○脚本:松浦 徹、足立 理/○音楽:ヘクトとパスカル
- プレイガイド:◆チケットぴあ TEL:0570-02-9999【Pコード:482-594】 ◆ローソンチケット TEL:0570-084-003【Lコード:33380】 ◆イープラス <http://eplus.jp/> ◆CN プレイガイド TEL:0570-08-9999 ◆カンフェティ TEL:0120-240-540(平日10:00~18:00)
- 主催:エー・ライツ/エーチーム・アカデミー/ポニーキャニオン/全栄企画
- 企画・製作:劇団アカルテル ○制作:全栄企画 ○制作協力:クオーレ
- 協力:エー・チーム/エー・ライツ/ krei inc. / Breath /モダンスイマーズ
- ★劇団アカルテルオフィシャルウェブサイト★<http://a-cartel.com/>
- ★劇団アカルテルオフィシャル Twitter★[https://twitter.com/acartel\\_jp](https://twitter.com/acartel_jp)
- 【お問い合わせ】Zen-A(ゼンエイ) 03-3538-2300(平日11:00~19:00)



原案・演出：松浦徹  
脚本：松浦徹・足立理  
音楽：ヘクとパスカル

劇団  
アカル  
テル

七日目にボクはキミと

恋という名の  
小さな戦争

劇団アカルテル旗揚げ公演

© 新宿シアターモリエール

2018.3.14 [WED] - 25 [SUN]